



太陽っ子

～ かしこく やさしく たくましく ～



令和6年6月28日

第4号

文責 小田 博臣



夏至（今年は6月21日）を迎え、1年でも一番日中が長い時期でもあります。遅い梅雨入りと毎日の雨で、子供たちも外で遊ぶことができず、うずうずしている様子です。

いよいよ前期前半も残すところ3週間となり、来週の7月5日には、今年度2回目の授業参観を実施させていただきます。天気が心配されますが、ご参観をぜひよろしくお願いいたします。

「人権集会」を行いました

21日（金）に、低学年（1～3年）、高学年（4～6年）に分かれて、岱明町校区の4名の人権擁護委員の皆様をお招きして人権集会を行いました。

学校や学級の人権宣言を確認したり、DVDを視聴して感想の交流を行いました。



【各学級の人権宣言】

- 1年 「じぶんのきもちをはなします・ともだちのはなしをよくききます」
- 2年1組 「ふわふわ言葉をたくさんつかい、いやなことやなまはすれをしないくらす」
- 2年2組 「友だちにいやなことをしないでみんなでなかよくあそびます」
- 3年 「友だちがこまっていたらみんなでたすけます」
- 4年 「言葉づかいに気をつけて、うるさくなく、落ち着いた生活をします」
- 5年1組 「いじめや差別もなく、けんかもない明るいクラスにしよう」
- 5年2組 「男女関係なく、一人一人の個性を大切に、思いやりのある明るいクラスにしよう」
- 6年1組 「一人一人の個性を認め合い、みんなが安心して笑顔で過ごせるようにします」
- 6年2組 「思いやりの心、優しい心を大切に、相手の気持ちを考え認め合うクラスにします」

読書活動の充実と読書の習慣化を！



読書活動の推進は、本校の学校教育目標の「確かな学力の育成」の重点項目の一つです。学校では、魅力ある図書室づくりをめざして、蔵書の充実や掲示、イベントの工夫など、図書室補助員の荒平先生がいろいろと工夫をされ、図書担当や図書委員会のみんなが協力して取組を頑張ってくれています。また、毎週木曜日は、朝の時間に「全校読書」や「読み聞かせ」を実施し、全校で読書に勤しむ時間を設け、読書の習慣化を図っているところです。

その成果もあり、昨年度の一人当たりの読書量は、約222冊でした。これは、玉名市の小中学校21校の中で堂々の第2位の貸出冊数です。本当に素晴らしいと思います。ただ個人差もありますので、今年度は、全員が「100冊」突破できればと思っています。

新しいボランティアの方にもご協力いただけることになり、20日（木）に今年度第1回目の読み聞かせを行うことができました。



休み時間の図書室もにぎやかです。

「地域とともにある学校」づくり

「地域とともにある学校」とは、学校、保護者だけでなく、地域の方々とも一緒に、「子供たちにどのような力を育てていくのか」育てたい子供像や学校のビジョンを共有し、その実現に向けて、互いに連携・協働しながら学びを展開していく学校のことです。子供たちは、未来の大野小学校区の担い手でもあるため、地域全体で育てていく意識と仕組みを構築していくことが大切だと言われています。

現在、その地域とともにある学校づくりを推進していく組織が「学校運営協議会」であり、学校と地域をつなぐコーディネーターの役を担っていただいているのが地域学校協働活動推進員の様です。

今年度も今月の19日（水）に第1回目の学校運営協議会を開催させていただきました。学校教育目標や目指す児童像、学校の現状や課題等を共有し、授業参観を行って、実際に子供たちの学習の様子を見ていただきました。

運営委員長様をはじめとする委員の皆様には、「子供たちがしっかりと落ち着いて学習ができている」という感想をいただきました。

今年度は、様のコーディネートのもと、すでに昨年以上に地域の方々のご協力をいただいておりますので、子供たちも地域に貢献できる活動を少しでも工夫して実践していければと思っています。



令和6年度 大野小学校 学校運営協議会委員

委員長	様	大野支館長
副委員長	様	大野支館 事務局
委員	様	玉名市社会福祉協議会
委員	様	岱明幼稚園長
委員	様	地域学校協働活動推進員
委員	様	PTA会長

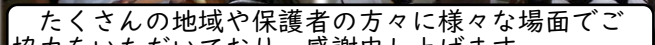
＜学校応援団のご協力をいただいた活動紹介＞



3年 地域文化財



4年 雨乞い奴踊り



5年 調理実習



6年 玉名の干拓

たくさんの地域や保護者の方々に様々な場面でご協力をいただいております。感謝申し上げます。